

平成 22 年(2010 年)

【国際会議】

International Symposium on "Molecular Theory for Real Systems"

平成 22 年 1 月 7 日(木)～9 日(土)

Fukui Institute for Fundamental Chemistry, Kyoto University, Japan

63 "New Theory of Chemical Bonds in terms of Stress Tensor Energy Density"

K. Ichikawa, and A. Tachibana (poster) (1/7)

The International Symposium on Advanced Nanomaterials and Nanosystems 2010

平成 22 年 5 月 20 日(木)～21 日(金)

Meeting Room III, Clock Tower, Kyoto University, Japan

"Quantum chemical approaches to the electronic structures of nano electronics materials"

M. Senami and A. Tachibana (Oral) (5/20)

International Symposium on Technology Evolution for Silicon Nano-Electronics

平成 22 年 6 月 3 日(木)～5 日(土)

Tokyo Tech. Front (Kuramae Kaikan), Tokyo Institute of Technology, Japan

"Theoretical study of local dielectric property of high-k materials"

M. Senami, A. Fukushima, Y. Tsuchida, and A. Tachibana (Oral) (6/5)

Moldeling and Design of Molecular Materials 2010

平成 22 年 7 月 4 日～8 日

Wroclaw, Poland

L2 "Energy density concept: a stress tensor approach"

A. Tachibana (Oral, plenary lecture) (7/5)

International Conference on Solid-State and Integrated Circuit Technology

平成 22 年 11 月 1 日(月)～4 日(木)

InterContinental Hotel, Shanghai, China

"Quantum chemical approaches to the electronic structures of nano-electronics materials"

M. Senami, A. Tachibana (Invited, Oral) (11/3)

Pacificchem 2010

平成 22 年 12 月 15 日～20 日

Honolulu, Hawaii, USA

312 “Electronic stress tensor analysis of inverted sandwich type dinuclear transition metal complexes” (12/16)

K. Ichikawa, A. Wagatsuma, Y. I. Kurokawa, S. Sakaki and A. Tachibana (Oral)

【国内発表】

§ スーパーコンピューターワークショップ 2010

平成 22 年 1 月 13 日(水)～14 日(木)

自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター

3 「Rigged QED 理論に基づくアルミニウムクラスターの理論的研究」(1/13)

平井浩介、David Henry, Pawel Szarek, 市川和秀、Irene Yarovsky、立花明知(ポスター)

§ 第15回ゲートスタック研究会

平成 22 年 1 月 22 日(金)～23 日(土)

東レ研修センター(三島市末広町 21-9)

P-21「高誘電率酸化物の誘電特性と化学結合状態に関する理論的研究」

瀬波大土、福島啓悟、土田康志、立花明知(ポスター)(1/22)

P-23「相対論的電子状態計算におけるスピントルクについての理論的研究」

瀬波大土、原誉明、西川潤、立花明知(ポスター)(1/22)

P-24「局所的な電気伝導を表現する第一原理計算」

瀬波大土、池田裕治、福島啓悟、立花明知(ポスター)(1/22)

P-32「局所的な電気伝導率を利用したシリコンナノワイヤーの電子輸送特性に関する解析」

池田裕治、福島啓悟、瀬波大土、立花明知(ポスター)(1/22)

§ 第56回応用物理学関係連合学術講演会

平成 22 年 3 月 17 日(水)～20 日(土)

東海大学 湘南キャンパス(神奈川県平塚市北金目 1117)

18a-TM-15 「ナノワイヤーモデル中を流れる電流を表現する電子状態計算」

瀬波大土、池田裕治、福島啓悟、立花明知(口頭, ポスター)(3/18)

20a-P16-17「局所誘電率を用いた誘電特性に関する理論的研究」

福島啓悟、土田康志、瀬波大土、立花明知(ポスター)(3/20)

§ 第65回日本物理学会年次大会

平成 22 年 3 月 20 日(土)～23 日(火)

岡山大学 津島キャンパス(岡山市北区津島中 1 丁目 1 番 1 号)

23a-ED-1「水素分子イオンの電子ストレステンソル」

市川和秀、立花明知(口頭) (3/23)

23pGL-1「局所的な電気伝導率を利用したシリコンナノワイヤーの電子輸送特性に関する解析」

池田裕治、福島啓悟、瀬波大土、立花明知(口頭)(3/23)

§ 第13回理論化学討論会2010

平成 22 年 5 月 23 日(日)～25 日(火)

北海道大学 学術交流会館

2B1a 「右巻き電子と左巻き電子の化学」

立花明知 (口頭)(24 日)

2B2b 「光化学への QED 的アプローチ」

市川和秀、立花明知 (口頭)(24 日)

2P26「金属原子の電子スピンに対するトルクの理論的研究」

原誉明、瀬波大土、市川和秀、立花明知 (ポスター) (24 日)

2P49 「遷移金属錯体の電子ストレステンソル解析」

我妻歩、市川和秀、黒川悠素、榊茂好、立花明知 (ポスター) (24 日)

§ 化学工学会第42回秋季大会

平成 22 年 9 月 6 日(月)～8 日(水)

同志社大学 今出川キャンパス

N316 「CVD プロセスの分子論的解明に向けて量子化学の果たす役割」

立花明知 (口頭,展望講演) (8 日)

§ 第 71 回応用物理学会学術講演会

平成 22 年 9 月 14 日(火)～17 日(金)

長崎大学文教キャンパス(長崎県長崎市文教町 1-14)

14a-J-28 「金属原子の電子スピンに対するトルクの理論的研究」

瀬波大土、原 誉明、立花明知 (口頭,ポスター)

17a-ZS-3「シリコンナノワイヤーの伝導状態についての電子構造計算」

池田裕治、瀬波大土、福島啓悟、立花明知 (口頭)

§ 第4回分子科学討論会2010

平成 22 年 9 月 14 日(火)～17 日(金)

大阪大学豊中キャンパス(豊中市待兼山町)

2E13 「右巻き電子と左巻き電子のダイナミクスの厳密解」

立花明知 (口頭) (15 日)

2E11 「運動エネルギー密度ゼロ面による分子境界面の表現について」

市川和秀、立花明知（口頭）（15日）

3P064「水素化パラジウムクラスターにおける化学結合のストレステンソルに基づく研究」

我妻 歩、市川和秀、立花明知（ポスター）（16日）

2P098「ストレステンソルによるリチウムクラスターの理論的研究」

駒沢尚哉、市川和秀、立花明知（ポスター）（15日）

1P099「アルミニウムクラスターにおける化学結合の電子ストレステンソル密度解析」

寺嶋 亮、市川和秀、立花明知（ポスター）（14日）

§ 日本物理学会 2010年秋季大会

平成22年9月23日(木)～26日(日)

大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス（堺市中区学園町1番1号）

24aPS-139「金属酸化物の局所的な電場応答に関する理論的研究」

瀬波大土、福島啓悟、土田康志、立花明知（ポスター）

25aTG-12「運動エネルギー密度のゼロ面による水素分子イオンの結合形成の可視化について」

市川和秀、立花明知（口頭）（25日）

25pTE-7「電子状態計算に基づくスピントルクの評価」

瀬波大土、原誉明、立花明知（口頭）

§ 第51回電池討論会

平成22年11月9日(火)～11日(木)

名古屋 愛知県産業労働センター

2B14「新規な電池理論の研究開発(II)」

佐野茂、楠美智子、立花明知（口頭）（11/10）

§ PCOS(相変化記録研究会)2010

平成22年11月25日(木)～26日(金)

熱海ニューフジヤホテル

「Quantum chemical calculation for CVD process of GeSbTe」（25日）

市川和秀、立花明知、新谷俊通（口頭、招待講演）